ナイジェリアでラッサ熱が発生

2012 年 1 月 29 日 ProMED 情報 （AllAfrica.com）

1 月 25 日、リバーズ Rivers 州の保健担当責任者は、ラッサ熱の発生を公表しました。ポート・ハーコート Port Harcourt で 2 名が死亡したとのことです。死亡患者は、クリスマスの間にエド Edo 州とエボニ Ebonyi 州へ帰り、そこで発熱で発症し、死亡しました。州政府は住民にラッサ熱に対して注意を払うようにキャンペーンを開始しました。政府はラッサ熱に関して 7 州よりその発生場所について報告を受け取りましたが、これにはエド州とエボニ州が含まれています。

〔ProMED 調整者〕

ラッサ熱は人獣共通感染症です。ヒトは媒介動物との接触の結果、感染します。ラッサ熱ウイルスの宿主は、「多乳房ネズミ」として一般的に知られているげっ歯類のマストミス *Mastomys* です。ラッサ熱ウイルスに感染しても、これらのげっ歯類は発病しませんが、排泄物でウイルスを広げます。

厚生労働省 福岡検疫所